

## 契約理由書

1. 業務件名 令和5年度流水型ダム関連管理設備等概略検討業務
2. 履行場所 川辺川ダム砂防事務所管内外
3. 契約の相手方 住所：福岡県博多区博多駅南2丁目12番3号  
会社名：株式会社東京建設コンサルタント九州支社  
電話：092-432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、川辺川の流水型ダムにおける運用後の洪水調節に伴うゲート操作を踏まえたダム管理設備及び操作規則等の概略検討を行うものである。

#### 2) 業務の内容

計画準備 1式、資料収集整理 1式、現地踏査 1式、  
観測設備概略検討（水位流量、雨量、水質） 1式、放流警報概略検討 1式、  
通信設備関連概略検討 1式、電気設備関連概略検討 1式、  
CCTV設備概略検討 1式操作規則概略検討 1式、  
管理設備基本計画（案）作成 1式、流水型ダム維持管理計画（案）作成 1式、  
関係者協議資料作成 1式、報告書作成 1式

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「業務理解度」、「実施手順」における「目的、条件、内容の理解度」、「実施フローの工夫」、「工程計画の妥当性」が記載されていることが総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

川辺川ダム砂防事務所 調査課長